

様式 3 平成 23 年度 商業施設士資格試験 実務経験証明書 「学科試験+構想表現(実技)試験」及び「構想表現(実技)試験のみ」を受験される方は記入して下さい。

(氏 名)

証明者の氏名(自署・捺印).....

受験申込者 _____ の実務経験の内容は、

申込者との関係.....

下記のとおりであることを証明します。

勤務先.....

平成 年 月 日

役職名.....Tel ()

所在地.....

受験資格区分	1	学歴+実務により受験			2	実務のみより受験	
該当する区分の番号に1つだけ○をつけ、必要事項を記入して下さい。		(学校・学部・学科・科名「専攻・コース・系」)	(修業年限)	(卒業年月)		年 月	

勤務先 (部・課名まで)	勤務先所在地	在職期間		地位 職名	勤務先(部・課)の業務内容と其中で従事した 実務の内容をわかりやすく記入すること	⑥ 従事した実務のうち、商業施設に関する実務 経験の占める割合を()%に記入	実務経験年数	
		年・月～年・月	期間④				④ × ⑤	年
	<u>Tel</u> ()					()%		
	<u>Tel</u> ()					()%		
	<u>Tel</u> ()					()%		
	<u>Tel</u> ()					()%		
	<u>Tel</u> ()					()%		
	<u>Tel</u> ()					()%		
	<u>Tel</u> ()					()%		

実務経験年数の合計

「記入上」の注意

1. 記入は黒のボールペンを用いること。(申請者は 本枠内のみに記入すること)
2. 実務経験は、「学歴+実務」により受験する場合は、卒業後の実務から年代順に記入すること。
3. 同一の勤務先であっても、部・課名、役職名、業務内容に変更があった場合には、欄を改めること。
4. 「在職期間」は、平成 23 年 10 月 31 日まで算入することができる。
5. 在職中でも長期療養等の理由で実務についていない期間は、除いて記入すること。

「証明」に関する注意

証明者は原則として現在の職場の上司とし、申込者自らが会社などの代表者の場合は、業界団体、取引相手または同業者とする。
ただし、やむを得ない場合は、経歴を証明することができる立場・関係にある、商業施設に関連する業界の者とする
こと。